

令和6年度 桜学園つくば市立九重小学校グランドデザイン

【茨城県教育の目標】
ひとりひとりの能力を開発し
豊かな人間性をつちかう
じょうぶな身体をつくり
たくましい心を養う
郷土を愛し 協力しあう心を育てる

【校訓】
まじめになろう 人につくそう 正しく強くなろう

【つくば市の目指す学園・学校像】
みんなが幸せを実感できる学園・学校
～自己実現できる学校・みんなで支え
合い、みんなが生き生きした学校～
○教えから学びへ
○管理から自己決定へ
○認知能力偏重から
非認知能力の再認識へ

【学園教育目標】
夢をもち、自立して社会に貢献できる
児童・生徒の育成

【学校教育目標】
夢や目標に向かって 自ら学び、力を合わせ、前向きに取り組む児童の育成

【目指す学校像】
・子供にとって幸せを実感できる学校
・教師にとって 能力が発揮できる学校
・家庭や地域に信頼され 開かれた学校

【目指す児童像】
こ ころやさしく友達に
こ ころをこめて何事も
の のびのびチャレンジ
え えがおであいさつ

【目指す教師像】
・児童一人一人を大切にする教師
・能力を十分に発揮する教師
・チームで取り組む教師

【学校経営方針】
「探究心をもち、目標に向かってチャレンジできる子どもを育成する学校づくり」
○児童一人一人が、探究心をもち、楽しく充実した生活を送れる学校
○教職員の能力を十分に発揮し、チームとして取り組める学校
○保護者・地域との連携・協働による地域とともにある学校

【組織目標】
「自ら学び、他者と対話し他者を認め、考えを深めることができる児童の育成」
○自ら学ぶための探究的な学びと単元構成・課題設定（問い）・振り返りの工夫
○考えを深めるための対話的な学び・協働的な学びとICTの効果的な活用
○一人一人が自己選択・自己決定できる個別最適な学び

深め合う

- 主体的に学ぶための授業改善
・探究的な学びの単元構成の工夫
・課題設定と振り返りの工夫
- 考えを深めるための授業改善
・対話的な学びの設定
・協働的な学びの設定
- 個別最適な学び
・ICTの効果的な活用
・教科担任制（中・高学年）

考えを伝え深め合う授業実践
【達成目標】 学校評価肯定意見85%

認め合う

- 自己肯定感・自己有用感の向上
・縦割り班活動「兄弟遊び」
・縦割り班清掃
・係・委員会の自発的活動の充実
- 他者との対話による理解
・「九重トークタイム」の実施
・「いじめ防止フォーラム」実施
- 道徳教育の充実
・「考え・議論する道徳」の実施

学校が楽しい・友達と仲が良い
【達成目標】 学校評価肯定意見90%

鍛え合う

- 健康・安全に関する自己管理能力の育成
・防災訓練の充実
・情報モラル・薬物乱用防止教室
- 健やかな身体づくり
・体育の時間の活動時間の充実
・外遊びの奨励
・食に関する教育の充実
・「ゆったりマラソン」の実施

自分の健康・安全を考えて生活
【達成目標】 学校評価肯定意見85%

信頼される学校

- 安全・安心学校作り
・教職員の危機管理の徹底と共通理解・チーム対応
・児童一人一人の心の居場所となる学校・学級づくり
・地域や学園と連携した学園・学校防災
- 教職員の資質向上
・働き方改革推進のための日課の工夫と5時間授業
（教材研究と子どもと向き合う時間の確保）
・コンプライアンスの確保とメンタルヘルス
（教職員との面談の設定）
・学園研修・校内研修の充実（R6：市研究指定校）

信頼される学校づくり【達成目標】 学校評価肯定意見85%

地域と共にある学校

- 積極的な情報発信
・HP・メール配信の充実、学校評価の有効活用
- 桜学園コミュニティ・スクール
・学園・学校の目標の共有化
・地域人材の活用
（おやじの会、読み聞かせ、保護者ボランティア等）
- 関係機関との連携
SC、SSWの活用
- 外部人材の活用
・つくば科学出前レクチャー、市立図書館、租税教室等

地域と連携・開かれた学校づくり【達成目標】 学校評価肯定意見85%

【学園研究テーマ】
自ら学ぶ意欲をもち、考えを深め合う児童生徒の育成
～主体的に学ぶための課題設定と単元構成の工夫を通して～